



2021年8月5日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ
代表者名 代表執行役会長 CEO スコット キャロン
(コード番号：6740 東証一部)
問合せ先 代表執行役 CFO 大河内聡人
(TEL. 03-6732-8100)

第1四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

2021年5月14日に公表しました2022年3月期第1四半期の連結売上高及び営業利益の予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。また、同日に公表しました2022年3月期通期の連結売上高の予想を、以下のとおり上方修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. 2022年3月期第1四半期連結業績予想と実績の差異（2021年4月1日～2021年6月30日）

(1) 差異の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	64,000	△8,800	-	-	-
実績値 (B)	65,961	△5,872	△6,358	△6,992	△2.68
増減額 (B-A)	+1,961	+2,928			
増減率 (%)	+3.1%	-			
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期第1四半期)	87,999	△7,006	△8,800	△16,286	△7.06

(注) 経常利益以下の利益項目の予想は公表しておりません。

(2) 差異の理由

前期より続く半導体の世界的な逼迫状況に鑑み、半導体不足による生産への影響や顧客からの受注減のリスク、及び調達コストの上昇見込みを保守的に織り込んだ営業損失予想を公表しておりましたが、調達コストの上昇を抑制できたことに加え、顧客需要の増加及び売価の値上げによる売上高の上振れ、想定以上のコスト削減の成果等により、営業損失は予想より縮小いたしました。

業績の詳細につきましては、本日公表の「2022年3月期 第1四半期 決算短信」をご参照下さい。

2. 2022年3月期通期連結売上高予想の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

（1）修正の内容

	売上高
	百万円
前回発表予想（A）	254,000
今回発表予想（B）	280,000
増減額（B－A）	+26,000
増減率（％）	+10.2％
（ご参考）前期実績 （2021年3月期）	341,694

（注）通期の利益予想は公表しておりません。

（2）修正の理由

半導体の逼迫による生産減・受注減のリスク低減、顧客需要の増加、及び売価の値上げ効果等から、売上高予想を上方修正するものです。

以 上

上記の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。